

平成 28 年度 県北広域振興局振興施策の進捗状況（概要）

組織の目的・役割

- 「いわて県民計画」に掲げる県北広域振興圏の目指す将来像を実現するための、
 - ① 東日本大震災津波からの本格復興と
 - ② 県北圏域の地域特性を生かした振興

【県北広域振興圏の目指す将来像】

培われた知恵・文化、多様な資源・技術を生かし、
八戸圏域等との交流・連携を深めながら、
持続的に発展する活力みなぎる地域

基本方針

1 震災からの本格復興

- 復興実施計画（第2期）に掲げる事業の完遂
- 復興のシンボルである 国体・大会の成功

2 いわて県民計画 第3期 アクションプランの着実な推進

- 安全・安心に暮らせる まちづくり
- 地域資源を活かした活力ある 産業づくり
- 健康で住みよい地域づくり

3 人口減少対策の推進

- 若年層を中心とした人口の流出防止
 - ・ 定着の促進
- 特に、若者の地元就職・定着支援、若者・女性に魅力ある地域づくりなど、若者・女性の活躍を支援

台風第10号災害からの復旧・復興

本庁、市町村、各種団体等と連携し、土木施設等の復旧、住宅の再建、事業者の施設・設備の復旧や経営支援等を進める。

重点施策と取組内容

1 防災対策の推進

(1) 地震・津波対策の推進

- ◆ 震災により被災した施設の早期復旧・整備を推進

〔 県管理公共土木施設（未完了工事 11 件）、防災集団移転促進事業関係（県道野田山形線野田地区）、漁業集落防災機能強化事業関係（県道安家玉川線、県道八木港線）、防潮堤嵩上げ関係（久慈川、夏井川）、港湾・海岸保全施設（野田地区海岸、八木地区海岸、水門等遠隔操作化）、林業関係（野田村前浜地区防潮堤、前浜・大湊・元村地区海岸防潮林、治山事業）、県管理漁港施設 〕

(2) 洪水・土砂災害対策の推進

- ◆ 洪水・土砂災害が懸念される地区における河川改修や砂防施設等の整備を推進
 - 〔 河川事業：馬淵川・安比川、砂防事業：平糠沢豊岡地区、似鳥の沢・似鳥の沢地区、急傾斜地崩壊対策事業：道ノ上地区、八幡館地区 〕
- ◆ 改正土砂災害防止法に基づく土砂災害のおそれのある区域の基礎調査・指定を推進
 - 〔 久慈：基礎調査 79 か所実施中、指定 100 か所指定手続き中 〕
 - 〔 二戸：基礎調査 172 か所実施中、指定 86 か所指定済み 〕

(3) 防災対策の強化

- ◆ 防災意識の向上や災害時の的確な行動を確保するため、津波防災出前講座を開催（上期実績：10 回）

2 地域経済や暮らしを支える社会基盤の整備

(1) 物流の効率化を支援する道路、港湾の整備

- ◆ 復興支援道路（内陸部から三陸沿岸地域へアクセスする道路、及びインターチェンジへアクセスする道路等）や復興関連道路（三陸沿岸地域の防災拠点や医療拠点へアクセスする道路、及び水産業の復興を支援する道路）を中心とした県が所管する幹線道路の整備を推進（国道 281 号案内地区、国道 395 号赤石峠地区ほか 8 路線 9 地区）

(2) 圏域内外の交流拡大を支援する道路の整備

- ◆ 圏域へのアクセス改善及び県際道路のあい路解消や県内各地を周遊する観光客の利便性向上を図るための道路整備を推進（一般県道野田長内線 小袖～大尻地区）

(3) 生産性の向上を支える林道の整備

- ◆ 継続路線の早期完成を図るとともに、森林経営計画、森林資源状況を踏まえた路網の整備を推進（八木玉川線ほか 5 路線）

3-1 農林水産業の経営体の育成と産地形成【農業】

(1) 次世代を担う多様な経営体の育成

- ◆ 認定農業者の確保と経営改善計画の達成に向けた取組支援
 - 〔 市町村と連携し認定農業者の対象者を選定・誘導（17 名認定） 〕
 - 〔 経営改善計画（単年度計画）の作成支援（久慈：11 名策定） 〕
- ◆ 経営改善指導や農業経営発展セミナーの開催
- ◆ 新規就農者の確保（実績：8 名就農）と就農初期における経営の安定化支援
- ◆ 農業女子セミナー（二戸、6 月）、第 1 回牛飼い女子会（7 月）等
- ◆ 農地中間管理事業を活用した経営規模の拡大や作業の効率化等による経営の向上への取組（実績：33 中心経営体 95ha の農地利用集積）
- ◆ 被災農地を含む中山間地域等の水田整備を推進し、区画拡大や農地集積による経営体の営農の効率化を促進
- ◆ 畑地かんがい施設の整備を推進し、畑作物の収量の安定化と品質の向上による農業経営の安定化を促進

(2) 地域資源を活用した産地力の強化

- ◆ 地域協働支援活動強化による産地づくり
- ◆ 主力品目等の生産拡大
 - 〔 久慈：首長による激励巡回、園芸農家全戸巡回（上期）、労働力確保に向けた先進事例調査（下期） 〕
 - 〔 二戸：野菜（トマト、きゅうり、ナス等）・加工業務用野菜（たまねぎ）の生産拡大、果樹（りんご）、花き（りんどう）の安定生産 〕
- ◆ 流通販売体制の強化等による収益性の向上

- ◆ 和牛の分娩前後の増し飼い実証、分娩間隔短縮に向けた巡回指導
- ◆ 担い手農家の育成（繁殖雌牛 21 頭以上への規模拡大）
- ◆ 搾乳立会指導、飼養管理改善モデル農家の定期巡回
- ◆ 規模拡大のための生産基盤整備支援
- ◆ トクモロシ 25 品種の試験圃設置、新規 TMR センター運営支援

(3) 地域特性を生かした農畜産物の高付加価値化

- ◆ 6 次産業化アプローチ研修会開催、県北地域産直・地域特産物 PR マップ 作成
- ◆ 産直運営改善指導会（6・9 月）、農薬適正使用のほ場巡回研修会（久慈、7 月）、秋冬野菜講習会（久慈、7 月）
- ◆ 品質向上・生産拡大に向けた研修会（二戸、6 月）、「さくらんぼ」収穫体験（二戸）、こだわり販売店への販路拡大支援（二戸）

(4) 農山村の活性化

- ◆ 市町村担当者会議等開催による日本型直接支払制度の促進
- ◆ 地域ビジョンの策定及び実践支援（洋野町・九戸村）
- ◆ 荒廃農地の発生防止と農地の有効活用

3-2 農林水産業の経営体の育成と産地形成【林業】

(1) 地域をけん引する林業経営体の育成と適切な森林整備の促進

- ◆ 各種補助事業を活用した間伐等の促進及び県有林の適正な管理
- ◆ いわて環境の森整備事業（県民税事業）による強度間伐の推進
- ◆ コンテナ苗木による低密度植栽の普及啓発及び研修会の開催（6 月、10 月）
- ◆ 地域をけん引する林業経営体に対する地域森林経営プラン達成に向けた個別指導

(2) 木材のカスケード利用に対応できる生産体制づくり

- ◆ 林業・木材産業への新規就業者確保に向けた取組支援（新入社員集合研修、体験型林業・木材講座開催 等）
- ◆ 補助事業による高性能林業機械導入支援
- ◆ 林業・木材産業課題検討会の開催（7 月、11 月）

(3) 特用林産物の生産及び流通・販売体制の強化

- 【木炭】木炭まつり（10 月）、北いわて木炭生産振興大会（11 月） 等
- 【乾しいたけ】販売促進活動（7 月：首都圏、10 月：盛岡市）、放射性物質全戸検査 等
- 【生漆】PR チラシ作成・配布（7 月）、漆保育管理研修会（11 月） 等

3-3 農林水産業の経営体の育成と産地形成【水産業】

(1) 生産基盤等の復旧と整備

- ◆ 計画的な漁港、海岸、増殖場の整備（久慈地区水産環境増殖場：進捗率 60% 等）
- ◆ 平成 28 年 1 月の暴風雪・波浪被害からの復旧（太田名部漁港：進捗率 18%）

(2) 生産物生産体制の強化

- ◆ 秋サケの回復に向けた確実な種卵確保対策の実行支援等
- ◆ アビ、ウメ水揚量の安定に向けた種苗放流やウメ移植作業の技術指導等
- ◆ 養殖漁業収入の増大に向けた技術指導（ホタテ、カメ、コブ、ホヤ、マガキ）
- ◆ 漁船漁業対象資源の維持増大、付加価値向上（ヒラメ、ミスダコ、ナマコ等）
- ◆ 県北広域カワウ被害防止体制構築連絡会（1 月）、ワカサギの観光資源化、サクラマス資源造成）

(3) 安全・安心な水産物の供給、販路開拓と付加価値の向上

- ◆ 水産物衛生管理体制の強化に向け、2 漁協で試験導入決定
- ◆ 首都圏及び県内での販促活動（6 月、7 月、10 月）等
- ◆ 放射性物質に対する水産物の安全性に関する情報発信等

(4) 担い手の確保と育成

- ◆ 地域漁業の担い手の確保対策、地域漁業を担う経営体の育成

4 体験・交流型観光の展開

- 特色ある地域資源を活用した観光の推進**
 - ◆「あまちゃん」を活用したロケツーリズムの推進
 - ◆みちのく潮風トレイル・三陸ジオパーク等を活用した観光の推進
 - ◆「駅-1 グルメ (第9号)」発刊 (7月)
 - ◆体験交流プログラム開催、県修学旅行誘致説明会参加
- 受入態勢の強化及び観光を担う人材の育成**
 - ◆広域イベントフレット作成 (6・10月)、北いわて広域観光推進会議の運営
 - ◆体験型観光・教育旅行誘致の推進
 - ◆観光復興案内人の設置 (4名)
 - ◆観光客対応能力向上等に向けたセミナー、講座の開催 (下期)
 - ◆カシオペア連邦おもてなし講座 (下期)
- 広域連携の強化及び情報発信による誘客の促進**
 - ◆ツーリズム EXPO ジャパン 2016 出展 (9月)
 - ◆ふるさと祭り東京 2017 (1月)、はこだてグルメサーカス (9月)
 - ◆上野産直市 (7月)
 - ◆台湾での日本の観光・物産博 2016 (6月)
 - ◆マガ「九戸政実物語」「九戸政実がいたブック」増刷、SNSによる情報発信
 - ◆「岩手のてっぺん ふしぎ発見 合本版」、シートマップ作成 (9月)

5 地域資源を生かした食産業の振興

- 事業者の経営課題に応じた支援**
 - ◆経営の高度化や付加価値の高い商品開発等の経営課題に応じた専門家の活用 (岩手よろず支援拠点出張個別相談会等)
 - ◆北いわて食産業コーディネーターの設置による支援体制の強化等
- 北いわて食材の認知度向上**
 - ◆生協フェスタ出展支援、はこだてグルメサーカス (9月) 出展支援等
 - ◆グローバル女子会交流会における地域食材ふるまい (7月)
 - ◆鶏イベント及び鶏肉の日キャンペーン開催 (10月)
- 食産業を担う人材の育成**
 - ◆食品加工業の生産性向上に向けたカイゼン指導 (2社)
 - ◆水産加工事業所への就業支援 (事業所見学会 2回)
 - ◆魅力ある事業者成長促進支援による若手経営者等の育成
- 安全・安心を支える体制の整備**
 - ◆鳥インフルエンザ等対策及び放射性物質の安全性に関する情報の提供

6 ものづくり産業の振興

- 企業の経営課題に応じた支援**
 - ◆いわて産業振興センター職員の派遣による支援 (企業訪問 35件)
 - ◆他圏域の産学官組織との交流・連携促進による技術力向上や取引拡大の支援 (あおもり産学官金連携 Day2016 への出展支援)
- 地域の特徴的な産業の振興**
 - ◆いわてアパレル企業ビジネスマッチングフォーラム in Tokyo 実施 (9月)
 - ◆首都圏等のアパレル関連企業や県内外一般消費者に対する圏域の衣服製造企業が有する高い技術力のPR (ジャパンクイーンズ展 (11月)、北いわて学生デザインファッションショー開催 (2月))
- ものづくりを担う人材の育成**
 - ◆北いわて仕立て屋女子会結成・研修会の実施、久慈工業高校旋盤講習 (7月)、高校生の現場見学支援等
 - ◆生産性向上に向けた実践的人材養成セミナーの開催やフォローアップの実施 (県北ものづくり改善塾開催)
- 企業の誘致・事業拡大の促進**
 - ◆誘致企業のフォローアップによる取引の拡大や工場の拡張等の支援
 - ◆他圏域の企業関係者との交流機会創出による企業間連携の促進 (あおもり産学官金連携 Day2016 への出展支援)
 - ◆再生可能エネルギーの導入促進

7 雇用機会の確保・拡大

- 安定的な雇用機会等の確保**
 - ◆失業者等の再就職までの間の緊急的な雇用機会を確保
- 若年者等の就業支援・地元定着支援**
 - ◆地域ジョブカフェを拠点として、関係機関が連携しながら高校生の就職や新規就労者の職場定着及び若年求職者等の就職活動を支援
 - ◆高校生の地元企業への就職を支援
 - ◆新規学卒者交流事業 (久慈、6月)
 - ◆高校3年生向け企業説明会 (二戸、7月) 等

8 地域における医療と健康づくりの推進

- 被災住民の健康支援と医療体制の構築**
 - ◆精神科医師による家庭訪問支援
 - ◆野田村で栄養教室開催 (7月)
 - ◆地域災害医療対策連絡会議等開催 (下期)
- 医療連携及び医療・介護・福祉連携の推進**
 - ◆北三陸塾の支援 (久慈)、地域医療構想調整会議 (久慈・二戸、1月)
 - ◆中学生を対象とした出前講座、医療現場体験会の開催等
 - ◆健康講演会 (2月) への協力、カシオペア市民フォーラム開催 (10月)
- 自殺対策の推進**
 - ◆包括的な自殺対策の推進に加えて、自殺の多い年代を対象とした重点的な取組や自殺対策に取り組む人材養成等を推進
 - ◆ネットワーク、一次予防 (こころの健康づくりの普及啓発)、二次予防 (相談窓口・ハリス者支援等)、三次予防 (自死遺族ケア)、精神疾患へのアプローチ、職域へのアプローチ、被災者及び支援者のこころのケア
- 脳卒中をはじめとする生活習慣病予防の推進**
 - ◆地域・職域連携の推進、減塩リーダー等人材育成と団体の活動支援、適塩・野菜たっぷりヘルシーメニューの推進、外食栄養成分表示登録店等推進、「いわて減塩・適塩の日 (毎月 28 日)」促進キャンペーン (9月～2月)、禁煙及び受動喫煙防止対策等の推進
- 健康危機管理対策の推進**
 - ◆感染症発生時のまん延防止及び新型インフルエンザ等の発生に備えた体制整備、対応訓練等の実施

9 地域で支えあう福祉の推進

- 被災した児童、高齢者、障がい者への支援**
 - ◆精神科医師による家庭訪問支援
 - ◆野田村で栄養教室開催 (7月)
- 地域で支える子育て支援**
 - ◆子育て支援関係者研修会 (10月)
 - ◆要保護児童対策地域協議会の開催等
- 地域で支える高齢者支援**
 - ◆事業者等への実地指導 (9月)
 - ◆介護予防研修会 (久慈、8・9月)、認知症セミナー (久慈、下期) 等
 - ◆地域包括ケアシステム構築及び認知症対策事業アライアンス調査 (二戸、9月)
 - ◆権利擁護セミナーの開催支援 (久慈、10月)、カシオペア権利擁護ネットワーク会議への参画 (二戸)
 - ◆市町村の地域包括ケアシステムの構築支援
- 障がい者の自立生活支援**
 - ◆障がい者自立支援協議会の支援
 - ◆障がい者差別解消法パンフレット配架、障がいのある人に対する不利益な取扱事案に関する二戸地域調整会議 (9月)
- 生活困窮者の自立支援**
 - ◆関係機関等との連携による生活困窮者への自立促進支援
- みんなが住みやすいまちづくりの推進**
 - ◆ユニバーサルデザイン電子マップへの施設登録推進と周知
 - ◆ユニバーサルデザイン学習支援講座 (二戸)

10 良好な環境の保全

- 環境を守り育てる人材の育成と協働の推進**
 - ◆シンポジウム、水生生物調査支援、カシオペアフォレストスクール等の開催、環境に関する講演会開催 (11月)
- 良好な水環境の確保**
 - ◆公共用水域の水質検査
 - ◆水質特定事業場の排水の水質検査 (実績：久慈：15件、二戸：14件)
 - ◆浄化槽適正管理の指導
- 廃棄物の適正処理の推進**
 - ◆産廃GMによる監視指導、スカパトロール (6月)、休日パトロール (6～7月)
- 青森県境産業廃棄物不法投棄事案への対応**
 - ◆環境モニタリングの実施 (実績 6回) 及び「県境産廃だより」の発行 (7月)
- 放射線量のモニタリング**
 - ◆地表付近及び大気中の放射線量の測定と測定結果の公開、相談対応

11 定住環境の整備と地域コミュニティの活性化

- 交通安全対策の推進**
 - ◆ (歩道) 国道 281 号久慈市大川目地区他 4 か所 (道路防災施設) 県道姉帯戸田線 一戸面岸沢地区他 10 か所
- 地域の生活環境の整備**
 - ◆都市計画道路荒瀬上田面線岩谷橋地区
 - ◆一般国道 340 号伊保内地区流雪溝補修
 - ◆污水处理施設の整備と水洗化の促進
- 地域コミュニティの活性化**
 - ◆北三陸じゃえし会事業：「じゃえし会コレクション 秋！」開催 (11月)
 - ◆カシオペア若者交流事業：マーベキュー (10月) カシオペアFMによる若者の情報発信 (9月末実績 30分×13回)
 - ◆「三陸ぐるっと食堂」(台風 10 号被害のため中止)
- 被災者の支援**
 - ◆久慈地区被災者相談支援センターの専門家派遣相談 (実績 133 件)、専門家出張相談 (実績 80 件) 等
 - ◆久慈地区被災者相談支援連絡会及び住宅再建支援部会 (5月)
 - ◆「センターだより」(2回) の発行、各種広報媒体を活用した情報発信による被災者への各種支援制度や相談会等の周知 (6回)
 - ◆「復興の現場見学会」を開催 (6月)

12 若者・女性の活躍支援

- 地域の魅力づくり・発信の促進**
 - ◆魅力づくり活動の支援 (再掲) 及び九戸政実フェスタ (9月) 開催等
- 若者等の就業支援・地元定着支援**
 - ◆受入企業・教員セミナー (6月)、地元企業訪問ツアー (6～8月)、保護者見学会 (8月)
 - ◆若年者等の就業支援及び新規学卒者の定着促進 (「7 雇用機会の確保・拡大」再掲)
- 魅力ある企業の育成**
 - ◆学生デザインファッションショー開催支援 (「6 ものづくり産業の振興」再掲)

13 国体の推進

- ◆国体横断幕の設置 (8月)、「北いわて国体・大会マップ」の増刷・配布

14 北いわて情報発信

- 圏域内の住民への情報発信の強化**
 - ◆局全世界配布情報誌「北いわて最前線」(9月発行) 他
- 圏域外での北いわての認知度向上**
 - ◆イーハトーブログ掲載、定例懇談会による報道機関への情報提供